

郡山女子大学大学 短期大学部
×
天栄村 二岐地区

郡山女子大学大学 短期大学部
地域創成学科1年

1.二岐地区の印象と捉えた課題

▼二岐地区の印象

[観光地としての魅力]

- 福島県の歴史ある温泉地である。
- 豊かな自然がある。

[居住地としての魅力]

- 静かで空気が良い。

[人の魅力]

- 住民の方々が優しく、相互のコミュニケーションが取れている。
- 地域への愛着度が高い。
- 地域の活性化に向けて、前向きな姿勢がある。

▼二岐地区の課題

[観光地としての課題]

- 福島県においても歴史のある温泉地ではあるが、県内の認知度が低い。
- 冬季に観光客が減少する。

[居住地としての課題]

- 天栄村立湯本中学校の閉校（令和5年3月）。子育て世代の家族の移住が難しくなる。
- 冬季の生活が不便である。主に除雪。
- 交通の利便性が良くない。
- 地域のイベントや伝統行事を担う人手が足りない。

2.今年度の活動内容

2022年11月29日(火)

第1回現地訪問[天栄村及び二岐地域の理解]



2.今年度の活動内容

2022年12月18日(日)

第2回現地訪問[インタビュー調査]



2.今年度の活動内容

2023年1月16日(月)

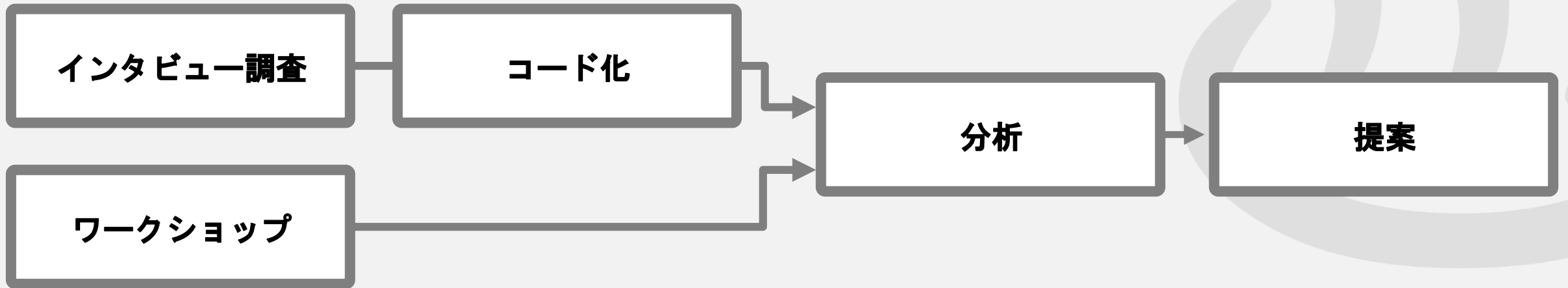
第3回現地訪問[ワークショップ]



3.課題解決のための提案、考察

▼今年度の活動について

2023年1月27日時点、インタビュー調査やワークショップの分析を行っている状況です。具体的な提案は、2月末までに策定して報告書にまとめます。



4. 今後に向けて

- ワークショップでは、地域の魅力的な場所がいくつか挙げられました。その中で抽出されたキーワードに「癒やし」があります。二岐地区は古くは湯治場として栄えた歴史もあり、現代の湯治場として「癒やし」をテーマとした観光コンテンツの提案を考えています。
- 温泉を目的とした観光客の高齢化が進んでいます。若年層を訴求するアイデアを検討しています。
- 県内の認知度の向上を図るための施策を検討しています。

